

屋根用2液弱溶剤形低汚染ウレタン樹脂塗料

# トタンルーフィングUPクリーン

トタンルーフィングUPクリーンは、屋根用2液弱溶剤形低汚染ウレタン樹脂塗料です。  
弱溶剤タイプのため臭気もマイルドで、また2液架橋タイプのため耐候性・耐汚染性に優れます。  
乾燥性にも優れるトタン屋根用塗料の決定版です。

## 特長

- 1 耐候性に優れます。
- 2 耐汚染性に優れます。
- 3 乾燥性に優れます。
- 4 弱溶剤タイプのため臭気マイルドです。
- 5 調色対応が可能です。
- 6 鉛クロムフリーです。



## 用途・適用下地

金属屋根、トタン屋根等各種屋根材の塗替え用

## 荷姿・色

商品名	荷姿			混合比 基剤：硬化剤	使用可能時間
	セット	基剤	硬化剤		
トタンルーフィングUPクリーン	15kg	13kg	2kg	13:2	8時間(20℃)
標準色26色 淡彩色・濃彩色	サニーレッド・ブラウンレッド・ブラウン・マルーン・ニューマルーン・ダークレッド・ コーヒーブラウン・チョコレート・セピア・ノール・カカオブラウン・サンドベージュ・グリーン・ モスグリーン・ディープグリーン・ナイスブルー・オーシャンブルー・セルリアンブルー・ライトブルー・ ナスコン・ネイビーブルー・ニューグレー・チャコールグレー・ブルーブラック・ブラック・シルバー*				

\*トタンルーフィングUPクリーン シルバーのみ基剤と硬化剤の比率が異なります。(基剤/硬化剤=9/1)  
また硬化剤も専用となります。使用可能時間についても7時間(20℃)と他の色より短くなります。

## 標準塗装仕様

工程	塗料名 (希釈剤)	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
下地調整	■ 油分が付着している場合は脱脂処理を行う。 ■ ごみ、ほこり、汚れ、かび、藻類等の付着物は取り除く。(10MPa程度の高圧水洗推奨。高圧水洗ができない場合は、ホースで水を流しながら金属ワイヤブラシ等を用いて入念に清掃する。) ■ 水洗後は十分に乾燥させる。 ■ 旧塗膜がある場合、脆弱な塗膜を入念に取り除く。下地の劣化が進んでいる場合、必要であれば屋根材自体の張替え・補修を行う。 ■ 健全な塗膜は、目粗しを行う。					
タッチアップ (発錆部)	シントーハヤサエポプライマー (塗料用シンナー)	5~10	0.15~0.20	1	1日~7日	はけ・ローラー
下塗り	シントーハヤサエポプライマー (塗料用シンナー)	5~10	0.15~0.20	1	1日~7日	はけ・ローラー
上塗り-1	トタンルーフィングUPクリーン (塗料用シンナー)	0~10	0.12~0.15	1	4時間~7日	はけ・ローラー
上塗り-2	トタンルーフィングUPクリーン (塗料用シンナー)	0~10	0.12~0.15	1	—	はけ・ローラー

\*下地の状態によっては下塗りに「クイックエポプライマーⅡ」も使用可能です。

## ご使用上の注意事項

必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。

### ● 施工上の注意事項

- ・使用前に十分に攪拌してください。
- ・塗装場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上および換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
- ・外部での塗装において、強風時や降雨、降雪の恐れがある場合は塗装を避けてください。
- ・パッキンやゴム、プラスチック等の可塑性を含むものと接触する部位への塗装は避けてください。
- ・被塗面温度が50℃を超える場合は、塗装を避けてください。
- ・旧塗膜面に艶がある場合は、ペーパー等で目粗ししてください。
- ・旧塗膜面の種類や劣化状態によっては溶剤等の影響により旧塗膜面を侵し、ちぢみや再溶解等の異常が発生することがありますので試し塗り等でご確認の上、本施工を行ってください。
- ・結露のある季節の作業は、艶引け等の不具合が発生しますので、午前10時頃から午後3時頃までの間に行ってください。
- ・新しい金属光沢のあるトタン板への塗装は、6ヵ月以上暴露して金属光沢が減少してから塗装するか、または、表面を脱脂してガルバリック#300を下塗りしてから塗装してください。
- ・シンナーハブサエボプライマーは2液形塗料です。主剤と硬化剤を規定の割合で混合し、充分かき混ぜて使用可能時間内(20℃で5時間)にご使用ください。
- ・トタンルーフィングUPクリーンは2液形塗料です。基剤と硬化剤を規定の割合で混合し、充分かき混ぜて使用可能時間(20℃ 8時間)内にご使用ください。
- ・標準使用量は素地の状態により増加することがあります。
- ・トタン面の水分、油類を取り除き、全面目粗し後、ごみ・ほこり・さび等も除去してから塗装してください。
- ・塩ビ鋼板への塗装は避けてください。また、焼き付けふっ素鋼板への塗装は別途ご相談ください。
- ・上塗りについては通常2回塗りが標準です。1回塗装した後、充分乾燥させてから塗り重ねてください。
- ・波形トタンは山の部分の塗膜が薄くなりがちです。この部分を先行塗りし、乾燥してから全面塗装しますと非常に長持ちします。
- ・積雪の荷重を最も受けやすい軒先の部分、瓦棒の凸部には擦り付けるように増し塗りを行うと、より長持ちします。
- ・他の塗料を混合すると性能が低下しますので、絶対に避けてください。

### ■ 硬化剤について

- ・硬化剤は湿気の影響を受けやすいため、保管時の水分等の混入には十分注意するとともに開缶後は全量使い切るようにしてください。
- ・硬化剤の混合割合(重量比)は正確に行ってください。

### ■ 粘度調整について

- ・粘度調整は弊社塗料用シンナーで希釈してください。
- ・希釈割合は、塗装方法、施工方法、施工条件によって異なります。事前に試し塗りをして、塗装条件を確認してください。

### ■ 洗浄について

- ・塗装器具の洗浄にはラッカーシンナーをご使用ください。

### ● 取り扱い及び貯蔵上の注意事項

- ・火気のない局所排気を設けた場所で使用してください。
- ・塗装中、乾燥中とも換気を十分行い、蒸気を吸い込まないようにしてください。
- ・取り扱い中は、皮膚に触れない様に、必要に応じて下記の保護具を着用してください。有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
- ・取り扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- ・確実にフタをし、40℃以下の場所で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。
- ・捨てるときは、産業廃棄物として処理してください。
- ・本来の用途以外に使用しないでください。
- ・容器は垂直に持ち上げてください。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

### ● 緊急時および応急処置

- ・火災のときは炭酸ガス消火器、泡消火器または粉末消火器を用いてください。
- ・目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- ・誤って飲み込んだときには、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- ・皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮膚に変化等がある場合には、医師の診察を受けてください。
- ・容器からこぼれたときには、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管してください。

安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。  
ご不明な点につきましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



くらし ゆたかに あぎやかに 未来を創造するコーティング

本 社 〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号  
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199  
東北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813  
東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553  
静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091

北 陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315  
名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318  
大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268

四 国 ☎(087)841-1251 FAX(087)843-3108  
九 州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777

<https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。